

～ 議会報告会 質疑応答 ～ その2

【空家対策】

Q. 空家の火災、不審者のたまり場など心配です。空家の現状と対策は？

A. 昨年、各区長さんに協力をいただき、町内における現状調査を行いました。調査結果はまとまっていますが、今後、具体的にどう進めるかは示されていないので、執行部へお伝えします。

【予算編成等】

Q. 平成29年度予算は身の丈にあったものですか。また、税金の滞納が約1億円もあり、その対応はどうなっていますか。

A. 現実的に収入に見合った予算しか立てられません。また、税金の滞納者には厳しく対応すると聞いています。給料等の差押えなど、公平性を保たなければなりません。

【防災対策】

Q. 東海・東南海・南海地震の発生が叫ばれています。災害が発生する前に、ボランティアセンターを立ち上げ、リーダーの育成を考えなければならないと思いますが。

A. 当町には、防災アドバイザーや防災士の資格を持った職員がいます。この人たちが中心となって、具体的な取り組み等が行われることを期待しています。

【安八百梅園の観光地化の推進】

Q. 「安八百梅園」が県の指定観光地になりませんか。県指定になれば経済効果が望めますが。

A. 現状をみると、規模、施設、花の時期限定などの条件が整っていないので、県指定は難しいと思います。

【若者の政治への関心】

Q. 若い人たちをもっと巻き込んだ、議会報告会の開催を考えられませんか。また、若い人が政治に関心を持つような啓発活動をもっとしなければならないのでは？

A. 昨年、選挙権も18歳に引き下げられました。当町だけでなく全国的な傾向で、全自治体の課題だと思っています。議会だより、議会報告会、議会定例会の傍聴などで知っていただき、興味を持ってもらえる取り組みが必要だと思っています。



質問者へ回答する山中議長（5月12日：結の郷）